

(19)日本国特許庁 (JP)

## (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-52681

(P2000-52681A)

(43)公開日 平成12年2月22日 (2000.2.22)

(51)Int.Cl.<sup>7</sup>B 42 F 21/06  
7/00

識別記号

F I

B 42 F 21/06  
7/00テマコト<sup>7</sup> (参考)F 2 C 0 1 7  
H

審査請求 未請求 請求項の数4 OL (全5頁)

(21)出願番号

特願平10-225684

(71)出願人 591223415

株式会社シールド

東京都荒川区西日暮里4-23-2

(22)出願日

平成10年8月10日 (1998.8.10)

(72)発明者 服部 支朗

東京都荒川区西日暮里4-23-2 株式会  
社シールド内

(74)代理人 100063174

弁理士 佐々木 功 (外1名)

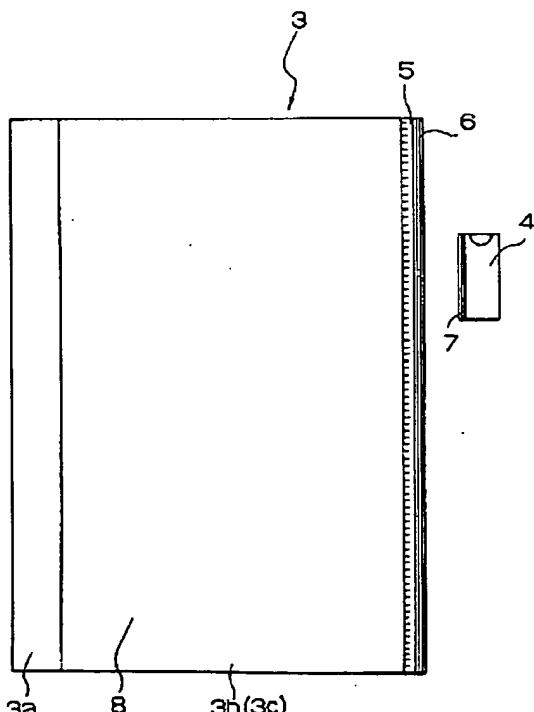
Fターム(参考) 20017 QA06 QE01

(54)【発明の名称】 ホルダーまたはファイル

(57)【要約】

【課題】 書類、伝票などがバラバラにならないよう収納しておく収納部を備えた見出し付きのホルダーまたはファイルホルダーまたはファイルにおいて、見出し部材の取り付けを容易にし、且つ見出し部材の取付位置をいつでも任意に設定できること。

【解決手段】 本発明に係るホルダーまたはファイルは、収納部を有する樹脂シートまたはフィルム製のホルダーまたはファイルであって、該ホルダーまたはファイルの見出しが取り付けられる端部に、レール状の凹凸部を有するストリップ部材を取り付け、該ストリップ部材の凹凸部に嵌合してスライドできる凹凸部を有する見出し部材を取り付けたものである。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 収納部を有する樹脂シートまたはフィルム製のホルダーまたはファイルであって、該ホルダーまたはファイルの見出しが取り付けられる端部に、レール状の凹凸部を有するストリップ部材を取り付け、該ストリップ部材の凹凸部に嵌合してスライドできる凹凸部を有する見出し部材を取り付けたことを特徴とするホルダーまたはファイル。

【請求項2】 ストリップ部材の取り付けは、接着または溶着である請求項1に記載のホルダーまたはファイル。

【請求項3】 見出し部材には、ポケット部が設けられている請求項1に記載のホルダーまたはファイル。

【請求項4】 凹凸部には、係合用の爪部が設けられている請求項1に記載のホルダーまたはファイル。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、例えば、書類、伝票などがバラバラにならないように収納しておく収納部を備えた樹脂シートまたはフィルムで形成された見出し（インデックス）付きのホルダーまたはファイルに関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】この種の見出し付きのホルダーまたはファイルとしては、①見出しが取り付けられるホルダー単体側に所定の間隔をもって多数の取付用孔が形成され、これら取付用孔を介して別部品として形成された見出し部材を取り付けた構成のものと、②ホルダー内に綴じ込まれるホルダー単体毎、または独立しているクリアファイルの本体毎に、それぞれ見出しの位置を変えて一体的に形成されたものと、が従来技術として公知になっている。そして、この従来例におけるホルダーまたはファイルは、その見出し部分に所定の表示を行わせるために、各見出し部分に袋部を形成している。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、前記①の従来例においては、別部品として形成された見出し部材は、取付用孔の隣接同士に跨って挿着される舌状の係止部が両側に張り出して形成されており、ホルダー単体またはファイルの本体側への取り付けの際に、その係止部を湾曲させるように曲げて取付用孔に装着しなければならず、取り付けの作業性が悪いばかりでなく、舌状部分の引っ掛け具合が悪いと、脱落したり取付用孔が受けたりするという問題点を有している。

【0004】また、前記②の従来例においては、見出し位置を少しづつずらした状態で一体に形成することになると、そのずれた見出しが付いた本体を、見出しのずれた数だけ別々（種類）に製造し、且つ見出しのずれた状態でそれ表示用の袋部を個別に形成させなければなら

ず、製造作業が複雑で厄介であると共に、見出しのずれた種類をそれぞれ別々に保管管理しなければならず、種々の面で厄介さが増しコストアップにつながるという問題点を有している。

【0005】従って、従来技術においては、見出しの取り付けが容易で且つ安定していること、及び製造から商品管理までの厄介さを解消してコストダウンを図ることに解決しなければならない課題を有している。

## 【0006】

【課題を解決するための手段】前記従来例の課題を解決する具体的手段として本発明は、収納部を有する樹脂シートまたはフィルム製のホルダーまたはファイルであって、該ホルダーまたはファイルの見出しが取り付けられる端部に、レール状の凹凸部を有するストリップ部材を取り付け、該ストリップ部材の凹凸部に嵌合してスライドできる凹凸部を有する見出し部材を取り付けたことを特徴とするホルダーまたはファイルを提供するものである。

【0007】また、ストリップ部材の取り付けは、接着または溶着であること、見出し部材には、ポケット部が設けられていること、及び凹凸部には、係合用の爪部が設けられていること、を付加的な要件として含むものである。

【0008】本発明に係るホルダーまたはファイルは、見出しが取り付けられる本体側にレール状の凹凸部を有するストリップ部材を取り付けておき、その凹凸部に見出し部材の凹凸部を重ねて単に押し付けるだけで安定した嵌合が可能であり、しかも、見出し部材はレール状の凹凸部に沿ってスライドできるので、任意の位置に見出し部材をセットできるのである。

## 【0009】

【発明の実施の形態】次に本発明を図示の実施形態により更に詳しく説明する。図1～4は本発明に係る第1の実施の形態を示すホルダー1であり、該ホルダー1は、表裏の表紙2の内側に多数枚のホルダー単体3が綴じ込んでおり、各ホルダー単体3には見出し部材4が取り付けられている。

【0010】この見出し部材4の取り付けに当たっては、図2に示したような、長尺なストリップ部材5が使用される。このストリップ部材5は一側面寄りにレール状の凹凸部6を有するものであり、その凹凸部6に対応し且つ嵌合する凹凸部7を見出し部材4側に設けておき、凹凸部同士の嵌合によって見出し部材4がスライド可能に取り付けられるのである。

【0011】ストリップ部材5は、図3に示したように、予めホルダー単体3側の見出しが取り付けられる端縁に沿って適宜の手段により取り付けられている。その取り付け手段としては、例えば、接着手段または熱溶着手段が採用できる。

【0012】ホルダー単体3は、材料として透明または

半透明の樹脂シートまたはフィルムが使用され、書類、手紙、メモ用紙または伝票等を収納できる収納部8が設けられている。この場合のホルダー単体3は、芯になるフィルム3aの両面側にフィルム3b、3cを配設し、上下の端縁とストリップ部材5が取り付けられた端縁とが溶着され、芯フィルム3aの両面に収納部8が設けられたものである。その他に、上部が開口する袋体であって、ストリップ部材5が取り付けられた端縁と対向する端縁側にルーズリーフ用の孔を開けたものでも良い。

【0013】ストリップ部材5及び見出し部材4の一例としては、図4に示したように、レール状の各凹凸部6、7は、それぞれ平行に走っている凸部6a、6b、7a、7bが設けられており、各凸部には爪部6c、7cが形成されている。従って、図示した嵌合状態においては、爪部6c、7cの存在によって、安定した状態が維持できるのである。

【0014】そして、ストリップ部材5及び見出し部材4は、樹脂でそれぞれ別々に形成されるものであり、レール状の凹凸部6、7にはそれぞれ樹脂独特の弾性と剛性とがあって、凹凸部6、7を向かい合わせて重ね、僅かな押圧力を加えることで簡単に嵌合することができ、その嵌合後においては、両者間で適宜の摩擦抵抗の下でスライドできるのである。

【0015】また、見出し部材4には、見出し用の紙片が挿入できるポケット部、即ち袋状部9が形成されている。この場合に、比較的硬質のフィルム材10を巻きつけるように取り付けることで、両側に袋状部が形成され、使用によって両側を利用したり片側だけを利用したりできるものである。なお、見出しの方向が決まっている場合には、片側だけに袋状部9を形成しても良い。なお、符号11は、ホルダー単体3に対してストリップ部材5を取り付けた溶着または接着痕である。

【0016】本発明の第2の実施の形態であるファイル12を図5に示してある。このファイルは、いわゆるクリアーファイルと称されるものであって、透明または半透明の一枚の樹脂シートを折り畳んで表側12aと裏側12bとを形成し、下端縁側をシール13して上端縁と折り畳んでない端部とが見開きでるものである。

【0017】そして、裏側12bの見開きできる端縁側にストリップ部材5が適宜手段により取り付けられ、そのストリップ部材5に対して、前記第1の実施の形態と同様に、見出し部材4がスライド自在に取り付けられるのである。

【0018】本発明で使用されるストリップ部材5及び見出し部材4は、樹脂でそれぞれ別々に形成されるものであるが、その断面形状は略同一であるので、同一の材料がそのまま両方に使用できる。

【0019】例えば、長尺のストリップ部材5を準備しておき、見出しとなる長さに切断すれば、それが見出し部材4として使用できるのである。なお、見出し部材4

における袋状部9の形成は、硬質のフィルム材10を二つ折りして見出し部材4の端縁から嵌め込むと同時に端縁側で溶着して一体的に取り付ければ良いのであり、これらの工程はそれに対応する装置により自動的に形成できる。

【0020】また、長尺のストリップ部材5をホルダー単体3またはファイル12の本体に取り付ける場合には、例えば、所定温度に加熱したローラー間に、取り付けの位置合わせをして両者を同時に通過させることにより、連続して長尺のものが取り付けられ、その後にホルダー単体3またはファイル12の大きさに順次溶断すれば良いのであって、その製造作業も著しく容易になるのである。

【0021】そして、ストリップ部材5に対する見出し部材4の取り付けは、前述した通り極めて容易であり、また、見出し部材4は、スライドできることから、その取付位置をいつでも任意に選択できるのである。

#### 【0022】

【発明の効果】以上説明したように、本発明に係るホルダーまたはファイルは、収納部を有する樹脂シートまたはフィルム製のホルダーまたはファイルであって、該ホルダーまたはファイルの見出しが取り付けられる端部に、レール状の凹凸部を有するストリップ部材を取り付け、該ストリップ部材の凹凸部に嵌合してスライドできる凹凸部を有する見出し部材を取り付けた構成としたことにより、従来例のような厄介な取り付け作業が不要になり、しかも、見出し部材がスライドできることでその取付位置がいつでも任意に且つ簡単に変更できるので、見出しの取付位置の異なったものを多数用意しておく必要が無く、製造のコストダウンが図れると言う優れた効果を奏する。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施の形態に係るホルダーの斜視図である。

【図2】同ホルダーに使用されるストリップ部材の一部と見出し部材とを分離して示した平面図である。

【図3】同ホルダーにおけるホルダー単体の一例を示す平面図である。

【図4】同ホルダー単体における見出し取付構造の要部の一部を拡大し且つ一部を断面で示した斜視図である。

【図5】本発明の第2の実施の形態に係るファイルの平面図である。

#### 【符号の説明】

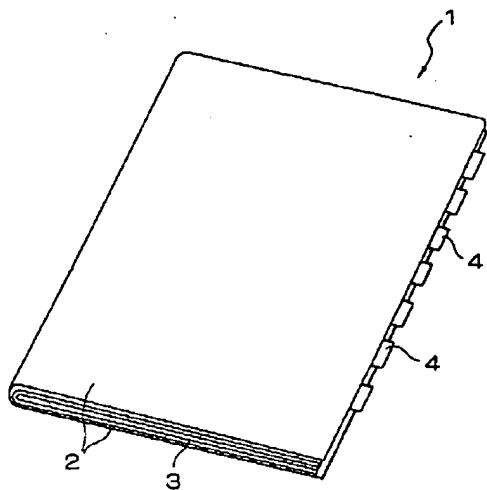
1……ホルダー、 2……表紙、 3……ホルダー単体、 3a……芯フィルム、 3b、 3c……フィルム、 4……見出し部材、 5……ストリップ部材、 6、 7……レール状の凹凸部  
8……収納部、 9……袋状部、 10……フィルム材、 11……溶着または接着痕、 12……ファイル、 12a……表側、 12b……裏側、 13……シール

5

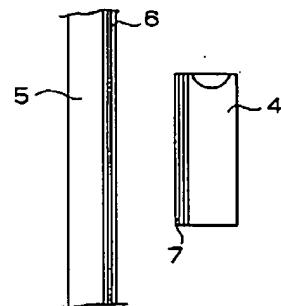
6

部。

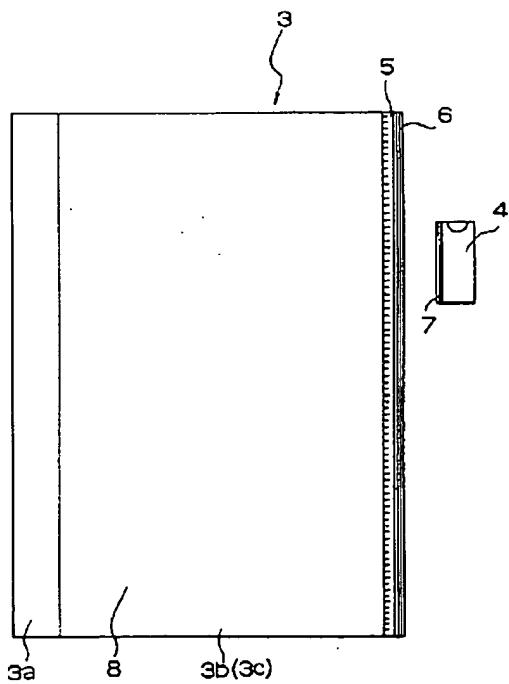
【図1】



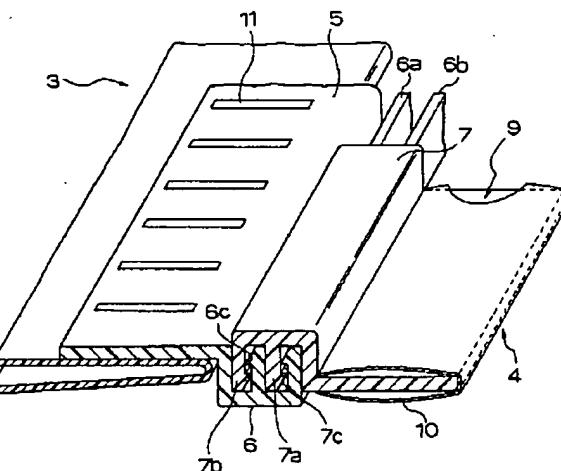
【図2】



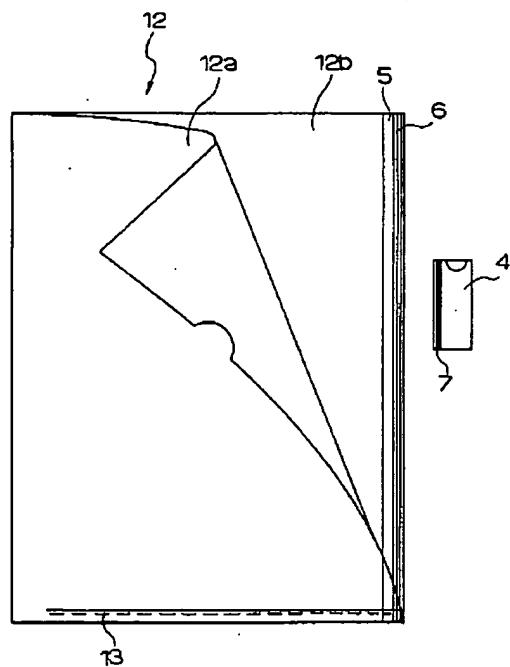
【図3】



【図4】



【図5】



PAT-NO: JP02000052681A  
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2000052681 A  
TITLE: HOLDER OR FILE  
PUBN-DATE: February 22, 2000

INVENTOR- INFORMATION:

NAME	COUNTRY
HATTORI, SHIRO	N/A

ASSIGNEE- INFORMATION:

NAME	COUNTRY
SHIELD:KK	N/A

APPL-NO: JP10225684

APPL-DATE: August 10, 1998

INT-CL (IPC): B42F021/06, B42F007/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To facilitate the attaching of an index by a method wherein at an end part to which the index of a holder or a file is attached, a strip member having a rail-form uneven part is attached, and an index member whereon an uneven part which can be fitted and slide in the uneven part of the strip member is provided, is attached.

SOLUTION: A holder is constituted of a large number of holder single bodies 3 which are bound on the inside of front and rear face papers, and an index member 4 is attached to each holder single body 3. When the index member 4 is attached, a long strip member 5 on which a rail-form uneven part 6 is provided at a location closer to one side surface, is placed on one side edge part of

the holder single body 3. Then, the index member 4 is formed in such a manner that an uneven part 7 which can be detachably fitted in the uneven part 6 of the strip member 5 is provided, and the index member 4 is slidably attached to the strip member 5 by the fitting of uneven parts 6, 7 each other. Also, on the index member 4, a pocket part in which a paper piece for index can be inserted, i.e., a bag-shaped part 9 is formed.

COPYRIGHT: (C) 2000, JPO

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- BLACK BORDERS**
- IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- FADED TEXT OR DRAWING**
- BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- SKEWED/SLANTED IMAGES**
- COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- GRAY SCALE DOCUMENTS**
- LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**